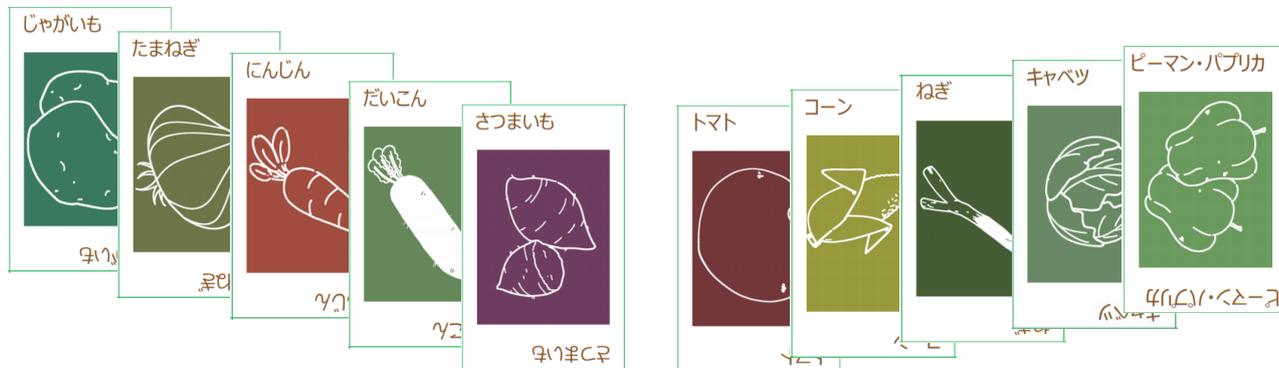


C207 連想クッキング



やさいカードをみて、できあがるりょうりをれんそうするゲームだよ！
きおくりよくとしゅうちゅうりよくだ、がんばろう！



★ あそびかた

すべてのカードをウラむけにして、まんなかにはひとまとめにおいてからはじめよう
スタートのひとをきめ、つぎからはとけいまわりにじゅんばんをまわす。

① めくる

うらむけのカードのたばから、いちまいめくり、ぜんいんにみえるように
まんなかにおく。（たばのよこのあたり）

② りょうりをれんそう

めくったひとは、カードにかかっているやさいをつかったりょうりをれんそう
して、りょうりめいをいおう！うまくいえたら、そのカードをもらえるよ
こんなときはおてつき

- ・かんけいないりょうりをいってしまった
- ・テンポよくいえなかった

くわしいルールはどうかをチェック！

まんなかのカードのたばがすべてなくなったらおわり！
てもちのカードが、いちばんおいひとがかち。



くわしいルールは、つぎのページいこうに のっているよ！おうちのひとと、いっしょによんでね。



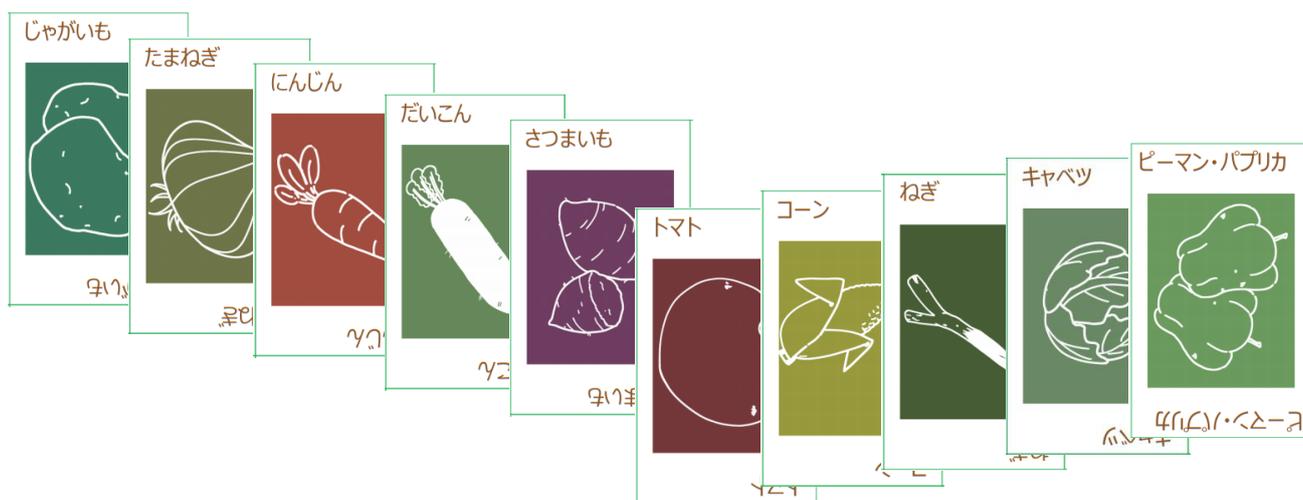
かざして
チェック



人数
時間
難易度

3人～5人
15分程度
★★☆

C207 連想クッキング



ゲーマータイプ^o



A: 達成者

出来上がる料理を想像し
多くの料理カードを集めていく



キラー

D: 決闘者

他のメンバーよりも
多くのカードを集める



エクスプローラー

C: 探究者

野菜から出来上がる料理を連想する

B: 交流者

順番にカードをめくり
テンポよくゲームを
進める



ソーシャライザー

C207 連想クッキング



ゲームの概要

カードに描かれた野菜の絵から、できあがる料理を連想するゲームです。

記憶力と集中力を必要とします。



勝負のつけ方

最後に手持ちのカードが一番多い人が勝ちです。

C207 連想クッキング

内容物

カード



2枚



2枚



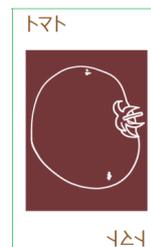
2枚



2枚



2枚



2枚



2枚



2枚



2枚



2枚

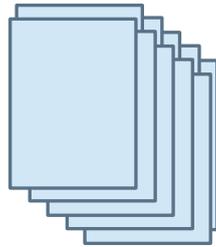
合計 20枚

C207 連想クッキング



準備

全てのカードを裏返してひとまとめにした束を、子供たちの真ん中におきます。



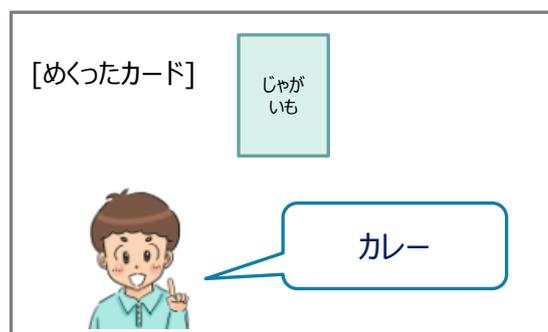
C207 連想クッキング

遊び方

- ①スタートの人を決めましょう。
- ②スタートの人から時計回りに、1人ずつ以下のことを続けます。

・裏返しのカードの束から、一枚カードをめくり、全員に見えるように置きます。

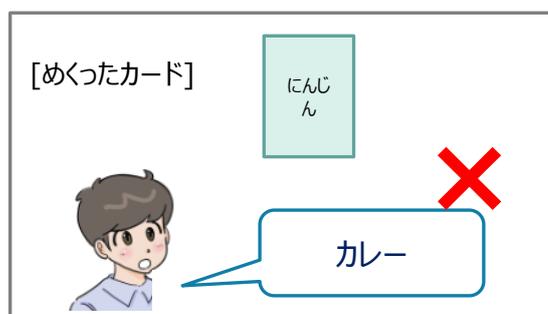
・カードに描かれている野菜を使った料理名を言います。うまく言えたら、そのカードをもらいます。



おてつき

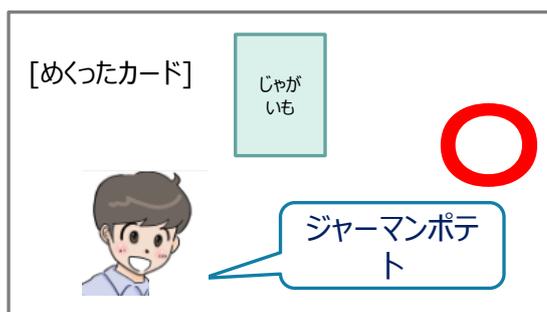
こんな時はおてつきです。

- ・一度言われた料理名を再度言ってしまった

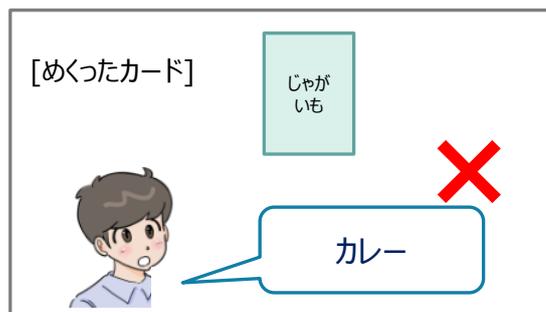


既に言われた料理名を言ったのでおてつき

例：同じ野菜をめくった時



同じ野菜をめくった時も、異なる料理名を言う



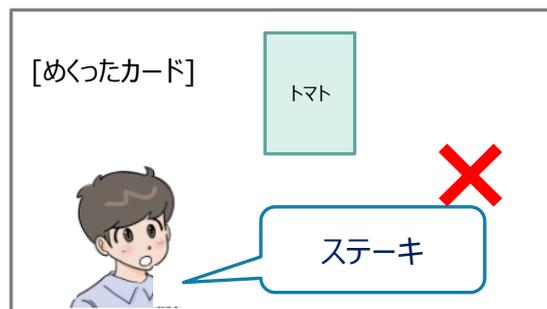
既に言われた料理名を言ったのでおてつき

C207 連想クッキング

遊び方（つづき）

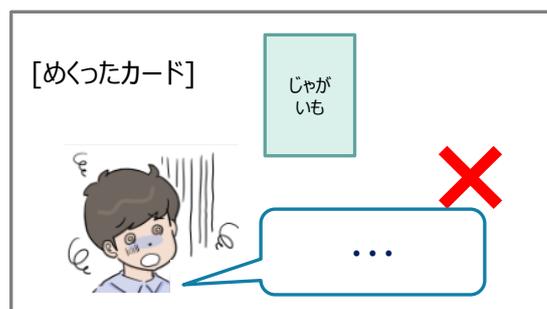
おてつき（つづき）

- 関係のない料理名を
言ってしまった



関係のない料理名を言ったのでおてつき

- テンポよく料理名を
言えなかった



テンポよく言えなかったのでおてつき

おてつきの時は、今までにもらったカード（手持ちのカード）を全て流しましょう。

- ③真ん中の裏返しのカードの束が全てなくなったら終わりです。手持ちのカードの枚数を数えましょう。多い人が勝ちです。

C207 連想クッキング



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・順番の人がカードをめくったら、全員で手拍子と共に「お料理、お料理、何つくる！？」などの掛け声をすると、テンポがよくなり盛り上がります。
- ・料理名を言ったあと、その料理に関する会話を入れ込む事で、料理に興味を持ったり、好き嫌いの克服が期待できるなど、食育にもつなげられます。
- ・短時間で終わらせたい時は、枚数を減らして遊んでください。
- ・小さい子供には、神経衰弱として使う事もできます。



アレンジ（案）

- ・好きな野菜のカードを追加します
- ・予備カードを用いて、特別な意味のあるカードを作ります。
（例）おなべ：流されたカードを全てもらえる
フライ返し：右隣の人と手持ちのカードを全て交換する
など
- ・ルールを一部変更し、一度出てきた野菜と同じカードをめくった時は、前回と同じ料理名を言うとしてもよいでしょう。